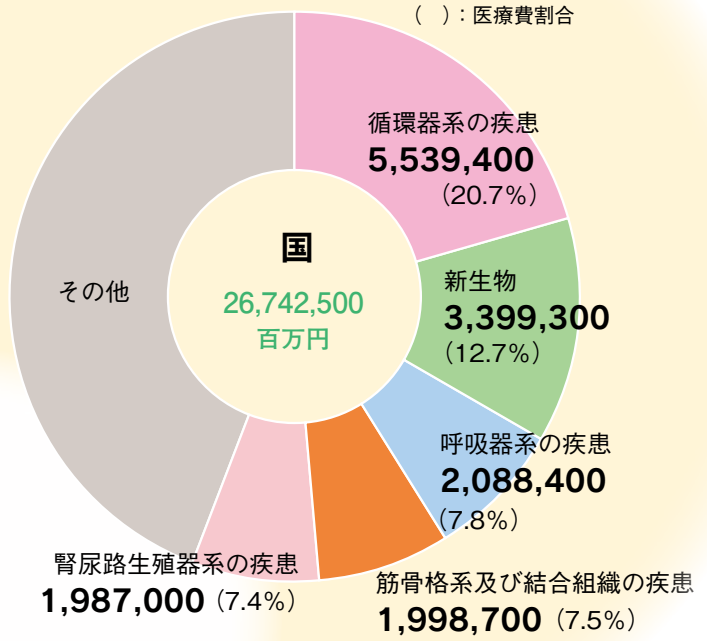


かっているの..?



疾病別一般診療 医療費 Top5

単位：百万円
()：医療費割合



IBM健保の疾病別医科医療費Top5は、国全体の傾向とは異なります。IBM健保では疾病傾向に基づいて各種がんオプション検診や生活習慣病の保健指導など疾病予防に重点を置いた保健事業プログラムを推進し、医療費増加の抑制に取り組んでいます。

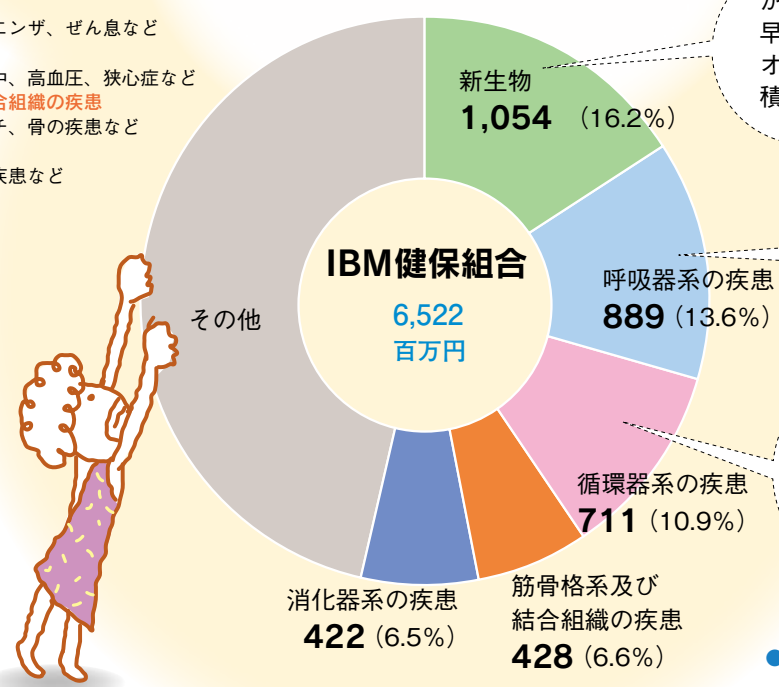
国民医療費は年々増え続けています。このほど2009年度の国民医療費の概況が厚生労働省より公表されました。これによると、2009年度の国民医療費は36兆67億円となり、前年度の34兆8084億円と比べて3.4%増加。国民1人当たりで見ると、28万2400円となり、前年度の27万2600円に比べて3.6%増加しています。

一方、私たちIBM健保組合の医療費はどのくらいの金額になっているのでしょうか？2009年度の数字でみていきます。医療費の総額は96億6930万円、加入者1人当たりでは14万4119円になり、前年度と比べて2.3%の増加となります。IBM健保組合で一人当たり医療費が国より少ないのは、加入者の平均年齢が低く、国とは年齢構成割合が異なっているからです。

国は、医療費の増加が国家の財政を圧迫

- 新生物
がん、肉腫など
- 呼吸器系の疾患
かぜ、インフルエンザ、ぜん息など
- 循環器系の疾患
心筋梗塞、脳卒中、高血圧、狭心症など
- 筋骨格系及び結合組織の疾患
関節炎、リウマチ、骨の疾患など
- 消化器系の疾患
食道、胃、腸の疾患など

2009年度



がんは早期発見、早期治療が決め手。オプション検診を積極的に受けましょう。

未然に防げる、かぜ、インフルエンザで医療機関にかかる人がたくさんいます。

生活習慣の改善で予防できる疾病があります。定期健康診断や特定保健指導を受け、生活習慣病の予防・改善に努めましょう。

* 疾病の分類は、WHO (世界保健機関) 発行の国際疾病分類 (ICD-10) による

● 国の数値は、平成21年度国民医療費の概況より (厚労省発表)
数値は四捨五入しているため、内訳の合計が総数に合わない場合があります。

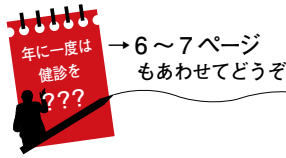
増え続ける医療費。 どんな疾病にお金がか

してきていると危機感を持ち、「予防」に重点を置く施策に舵を切りました。これが2008年度から施行されている特定健診・特定保健指導の始まりであり、象徴的な法律改正といえるでしょう。

IBM健保組合も医療費の増加が大きな要因となっており、健保財政はひっ迫しています。前号でもご説明のとおり、「保険給付費の増加」「納付金の過重負担」というのは、いずれも医療費が増加していることを示していることなのです。

増え続ける医療費を少しでも抑える手立てはないのでしょうか？ 何よりも私たちが健康維持に努めること、それが財政安定化への第一歩を踏み出すこととなります。IBM健保組合の加入員、ご家族のみならず、一人ひとりの協力が必要です。どんな疾病でどれくらいのお金がかかっているのか。重大な疾病となつて病院にかかる前に、未然に防ぐことのできる症状、傾向があります。図をご覧ください。もう一度、ご自身そしてご家族の健康について考えてみませんか？ IBM健保組合では、無料で健診を行ったり、インフルエンザ予防接種の補助をしたり、みなさんの健康づくりをサポートする保健事業を展開しています。健保ホームページなどをご参照のうえ、ぜひ、ご活用ください。

- *1 厚生労働省発表による各年10月1日現在人口
- *2 09年3月31日時点加入者

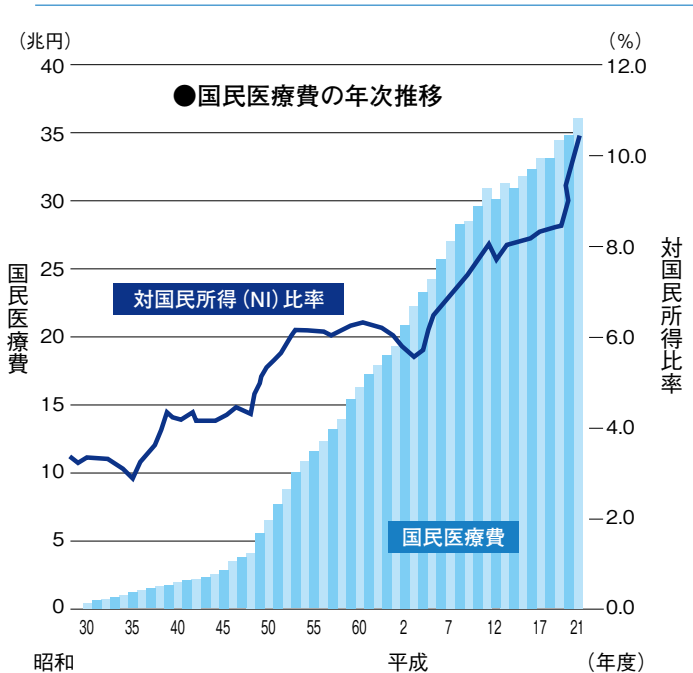


国民医療費

国民医療費は当該年度内の医療機関等における傷病の治療にかかった費用の総額で、患者の窓口負担分なども含みます。ただし、傷病の治療費に限っているので、正常な出産、健診や予防接種に要する費用、市販薬の購入代などは含んでいません。



国民医療費は年ごとにこんなに増加

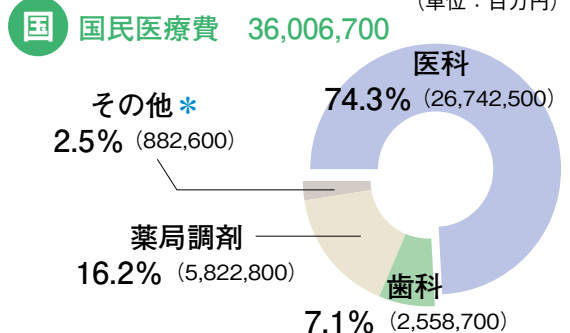


医科・歯科・調剤別に医療費割合をみると...

一般病院(診療所)、
歯医者さん、お薬代に
どのくらい
かかっている？

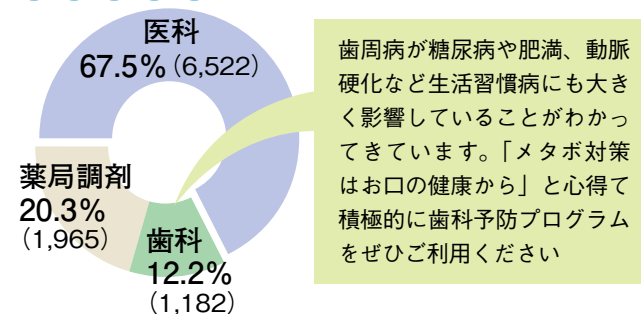
2009年度

(単位: 百万円)



*入院時食事療養費など

IBM健保組合 医療費総額 9,669



歯周病が糖尿病や肥満、動脈硬化など生活習慣病にも大きく影響していることがわかってきています。「メタボ対策はお口の健康から」と心得て積極的に歯科予防プログラムをぜひご利用ください

	医療費総額 (百万円)	前年度比 (%)
2009年度	9,669	+2.3
2010年度	9,851	+1.9